



慶應義塾大学ビジネス・スクール

経済性分析の基礎

— 意思決定のためのコスト・利益分析 —

伏見多美雄

目次

はしがき

1. 意思決定に役立つコストの考え方	2
1.1 変る費用・変わらない費用	2
1.2 有利さの分岐点分析	3
1.3 平均費用と増分費用	4
1.4 投資ずみ資産のコスト比較	6
1.5 埋没費用の考え方	7
2. 有利さの判定と利益の測り方	9
2.1 受注の可否と限界利益分析	9
2.2 有利な製品とは何か — 全部原価計算の難点 —	11
2.3 制約要素の効率的な利用	13
3. 不確定な要素とインタンジブルな要因	15
3.1 感度分析の考え方	15
3.2 インタンジブルな要素と経済性	16
4. 失敗のコストと改善の利益 — 需要とキャパシティーとを考えた評価法 —	17
4.1 手余り状態と手不足状態	17
4.2 手余り企業の不良損失	17
4.3 手不足企業の不良損失	18